2018 年 9 月 28 日発行
社会福祉法人　白陽会
〒146-0093
東京都大田区矢口 1 丁目 23-12
TEL　03-3758-1810
FAX　03-3758-1815
編集　広報委員会
発行　理事長　酒井 陽太

≪理念≫　明るく　楽しく　すごせる毎日

**No. 39**

# “2020に向けた取り組み”

今後、社会が抱える高齢者問題は、ますます深刻になってくると予想されます。
その中で私たちに何が出来るのか、自問を続ける毎日ですが、当法人の基本は「地域に根差した活動」だと考えています。
2020 年には設立 20 周年を迎えますが、その頃には今より一段アップした社会福祉法人になっていられるよう努力して参ります。

## 全職員で目標を共有します！

**【地域が望む福祉ニーズの把握】**
利用者と家族・地域・職員・社会的資源を知る
**【新しいことへのチャレンジ】**
IT（ロボット化）を積極的に活用。人材確保が難しい時代だからこそＩＴ化を積極的に進めます。
**【法人理念の実践】**
『明るく　楽しく　すごせる毎日』『人を大切にする経営』　創業者の想い実現に向けて取り組みます。

## 平成３０年 福祉サービス第三者評価

昨年は『連続受審インタビュー』を受け、今年度も既に８月に評価機関のヒアリングを終了、最終報告を９月１９日に受けました。１０月上旬には「福ナビ」に当事業所の評価がインターネットで検索が可能です。下記の QR コードからもアクセスして頂けますのでぜひご利用ください。

◆平成３０年度の職員アンケートの結果（抜粋）
【昨年度と比べて良くなったと思う点】
- 看取りの開始
- 地域交流が増え貢献できた
- 他部門や職員同士の連携がより強くなった
- より地域に根付いた施設になっている
- ご家族の協力が得られている

**福祉サービス第三者評価「福ナビ」⇒**

## （福）白陽会　第三者委員制度について

この度、当法人が独自に実施する、ご利用者・職員向けの相談窓口『第三者委員制度』を設置しました。当法人から距離を置いた第三者の立場の方にお困りごとを伝えることにより、その改善を図ることを目的とした制度です。
お問い合わせ先は、ホーム１階事務所カウンターにてご確認頂けます。

## つるかめ“いろはうた”♪

鶴亀ホームの職員から介護に関する“いろはうた”を募集しました♪今日はその中で選りすぐりの物をご紹介していきます！
★お年寄り　話してわかる　経験知
★お年寄り　言い方変えれば　アンティーク
★介護とは　気づいてあげる　やさしさだ
★つるかめは　来年二十歳（はたち）　お蔭様

特別養護老人ホーム
ゴールデン鶴亀ホーム

# 春の演奏会

今年も蒲田女子高等学校吹奏楽部の皆さんが来てくれました。毎年大迫力の生演奏を披露して下さいます。若い生徒たちとの交流を楽しみにされている利用者様もいらっしゃるようですね。

# お花見散歩

今年もお花見の季節がやって参りました。ぽかぽか陽気で絶好のお花見日和！桜の花言葉は女性の美に関するものが多いようです。皆さん外気を浴びて美に一層の磨きをかけて下さい。

# 七夕

ご利用者の皆様の願いを込め（職員もついでに）今年も七夕飾りを作りました。七夕の日にささやかながら会を催し、その後短冊は塗り絵の風鈴と共にフロアに飾ってあります。ご家族の皆様是非見に来て下さいね。

# 納涼祭

毎年8月の第4日曜日に開催しています。今年は8月26日に開催しました。今年は特に暑い日が続き、当日も熱気に包まれていました。今年の屋台は「たこ焼き」「ソフトクリーム」「ヨーヨー釣り」「飲み物」「輪投げ」「射的」「宝釣り」でした。屋台の前には行列が出来ています。「カランカラン」「大当たり」と元気な声が響く中、皆さま思い思いの場所で楽しまれていました。

さあ、出し物の和太鼓の演奏が始まりました。「チーム若葉」による演奏です。若い女性が多かったのですが、掛け声と共にとても力強い演奏でした。その迫力に皆さん引き付けられているご様子でした。次は盆踊りです。「矢口踊り子連」の皆様が素敵な浴衣姿で踊って下さいました。新入職員の出し物です。仕事の合間を縫い練習していたのはなんとパフュームの踊りでした。平均年齢が高めで男性だけの踊りでしたが、なかなかの盛況だったみたいですよ。ご利用者の皆さん・ご家族の皆さん・ボランティア・職員合わせて200名の参加を予想していましたが、今年は予定していた以上の来場者があり、現場では嬉しい悲鳴が上がっていました。

高齢者在宅サービスセンター
やぐち南

## お花見

今年は、下丸子周辺の多摩川まで満開の桜を見に行きました。日本の桜は、やっぱりお見事！！「毎年、見てるけど、飽きないわね」と利用者様の笑顔もたくさん見れました。

## 夏祭り

お祭りは日本人なら誰でも好きな行事ですよね。職員の手作りのお神輿がフロアを練り歩き、祭りが一気に盛り上がります。矢口踊り子連の方々による盆踊りには、ご利用者も参加され、優雅に踊られていました。おやつにはお祭りムードを味わってもらえるようチョコバナナを召し上がっていただきました。

## 日々の様子

健康麻雀⇒月曜日と木曜日の午後、ボランティアさんと一緒に行っています。
絵画教室⇒月に１回、ボランティアさんに教えていただいています。

## 外出レク

川崎市にある夢見ヶ崎動物園に行ってきました。いろいろな動物をご覧になり、記念撮影を行いました。

大田区立郷土博物館には昔の家具や土器などが展示されています。多くの利用者様は、昔を懐かしむ様子でご覧になっていました。

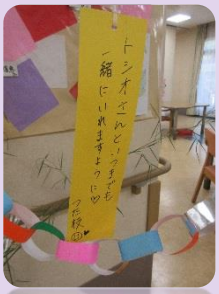
7/7（土）デイサービスワンコイン文化祭が大田区民プラザで開催されました。大田区内、18 の事業所が参加、合唱部門でやぐち南からは３名の利用者様が参加しました。

## 七夕

七夕飾りは、利用者様と一緒に作ります。「健康第一」「家内安全」など、願い事は様々ですが、願いは叶ったのでしょうか？

ちなみに私は「元気に仕事ができて、美味しいものが沢山食べれますように」と願いました。

（相談員　土屋）



♪ご見学、ご利用をご希望の方♪
～見学時、送迎いたします～
TEL　03-5741-3322　担当：吉田・土屋

## 特別養護老人ホームへの入所を希望されている方へ

お申込み入所条件は、原則要介護３以上の方が対象となります。但し、要介護 1.2 の方は特例もございます。お申込みをされた方の要介護度や介護者状況等を考慮し、必要性の高い方が優先的に入所出来るようになっています。

申し込みにあたり、施設の見学や、実際ショートステイを利用してみる等、十分に検討される事をお勧め致します。ショートステイご利用希望の際は、担当ケアマネージャーを通して相談室までお申込み下さい。施設見学ご希望の方は、事前にお電話を頂きますとスムーズです。お気軽にご相談ください。

TEL　03-5741-3331

## つるかめ健康塾

外出から帰った時、食事前の手洗いとうがいは日頃からしっかりやりましょう。
そして食後と眠前の歯磨きも、感染症対策になりますので習慣にしましょう！

## この地域で元気に！ 健康づくりサロン

地域でいきいきと生活していくために健康づくりサロンができました！講師は理学療法士や介護支援専門員などの専門職の資格を持つ方が担当します。

月１回参加費無料で地域の方６５歳以上の方ならどなたでも参加できます。気軽に参加して、楽しく健康を維持していきましょう！

【日時】　**毎月第４水曜日　開催**
午後１４時～15 時

【場所】　**特別養護老人ホームさくらのみち紫苑**
大田区矢口３－１１－３（１階会議室）

【お問い合わせ】地域包括支援センターやぐち
０３－５７４１－３３８８
特別養護老人ホームさくらのみち紫苑
０３－６７１５－４３７３

## 編集後記

９月に入ったあたりから、気温がグッと下がって暑い夏が懐かしいと思うような季節になりました。
秋といえば『〇〇の秋』。
私は月に１冊は本を読む、秋のフルーツを食べる！を心掛けて秋を満喫しています。
皆さんはどんな秋を楽しんでいますか？

相談員　大場

## 今回の題字

伊藤　とし子様（99 歳）

今回の題字は３階で生活されている伊藤とし子様に書いていただきました。最初は「私はいいわよ～」と少し恥らったご様子でしたが、筆をお渡しすると何枚も書いて下さり、ご自身で見比べて今回の題字を選んでくださいました。

## 居宅介護支援事業 ケアプランたんぽぽ

ケアプランたんぽぽでは、要介護認定を受けられたご利用者・ご家族からのご相談を承っています。今年４月より１名増員し３名体制となり、２４時間の連絡受付も開始しました。より地域の皆様のお役に立てるよう一同頑張ってまいりますので、どうぞお気軽にご相談下さい。

TEL 03-5741-3366
担当：三山（みやま）
池田（いけだ）
繁田（しげた）